

未来は今から

～学生達に芽生えたものとは?～

広島国際大学建築学科 講師 谷村 仰仕



第3回国際学生サステナブル建築デザインコンペ(ICSAD2010)のイベントが9月28日・29日の二日間にわたって上海万博の会場内にある国連館にて開催されました。一時審査を通過したオーストリア、スウェーデン、中国、韓国、フィリピン、日本の学生グループ計12組が一堂に会し、公開審査会、作品展示、特別講義、グループディスカッションなど充実したプログラムをこなしました。本学からは、大学院1年生の百田圭廣さんをリーダーに、建築学科3年の古岡佑樹さん、住環境デザイン学科3年の松田佳奈さんと結成されたチーム scale HIU が一次審査を通過し、公開審査の舞台に立つ幸運に恵まれました。審査の結果、残念ながらメダルは逃したものの、ファイナル入賞という栄誉を賜ることができました。

栄誉以上に得たモノがあります。大人びたヨーロッパの学生達との交流は、アジアの学生達に積極性をもたらしました。隣国の学生達とのフレンドリーな対話は、日本の学生達に国際意識を芽生えさせました。百聞は一見にしかず。日本にはなかなか得難い貴重な経験をした学生達が、どのように自らの可能性を开花していくのか、これからの楽しみです。



禁煙推進・マナー向上キャンペーン実施

5月に引き続き、11月を「禁煙推進・マナー向上強化月間」に指定しています。禁煙推進・マナー向上の啓蒙活動を、東広島キャンパスでは11月4日から11月26日、呉キャンパスでは11月4日から19日の日程で実施しています。

啓蒙活動中は、学生・教職員が協力してキャンパス内の巡回清掃や館内放送等を行い、健康で秩序のあるキャンパスライフならびにクリーンなキャンパスを実現するため、煙草やゴミのポイ捨てをしないよう呼びかけ、さらには、指定場所での喫煙、禁煙についても喫煙者に呼びかけています。これを機に、日頃のマナーや禁煙について、見つめてみてはいかがでしょうか? みんなで気持ちの良い構内環境を作りましょう!

国際ボランティア活動のお礼

常翔学園は、2012年に創立90周年を迎えますが、その記念事業の一環として一昨年度から国際ボランティア活動に取り組んでいます。今年も引き続き、恵まれない国の子供たちに支援の手をさしのべたく、大学祭でボランティアポストを設置しました。

お蔭をもちまして、多くの方から善意を寄せいただき支援物品が集まりました。ここに感謝の意を表し、お礼にかえさせていただきます。また、来年度も同様の国際ボランティア活動を実施していく予定ですので、みなさまの温かいご支援をお待ちしております。



2010年度保健医療学部スポーツ大会を開催しました!

10月16日(土)、保健医療学部内の交流を目的に「保健医療学部スポーツ大会」を体育館およびグラウンドにて開催し、学生353人、教職員20人が参加しました。

開催にあたり、学部長より挨拶があり、各学科より4チームずつ出場し、ソフトバレーボール12チーム、ソフトボール12チームによるトーナメント方式で優勝を争いました。優勝・準優勝チームには、トロフィーと賞状、賞品が手渡されました。



2010年度SSPプログラム中間報告会を開催

10月14日(木)、「2010年度SSPプログラム中間報告会」を開催しました。両キャンパスあわせて7団体が、それぞれの活動報告を行いました。各プロジェクトの活動も順調に進んでおり、最終報告会に向け、熱心な取り組みの成果が期待されます。

【東広島キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
SST教室～軽度発達障害児への支援プロジェクト!	心理科学研究科 実践臨床心理学専攻 宮本 豊壽	200,000円
広国ピンクリボンプロジェクト	医療福祉学部 医療福祉学科 反田 愛子	380,000円
WORK・WITH	医療福祉学部 医療福祉学科 瀧安 雄太	200,000円
チャレンジ!高齢者の底力開発	医療福祉学部 医療福祉学科 松村 洋充	349,000円
多世代交流ツールとなる認知知能ゲームの制作	心理科学部 コミュニケーション学科 畠田 歩美	264,420円
映画でアピール!安浦観光	心理科学部 感性デザイン学科 川光 寛子	400,000円

【呉キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
地域で育つ学生の教育力	看護学部 看護学科 鳴滝 真萌	380,000円

西条酒まつりで学生が大活躍!!

東広島市西条で10月9日(土)・10日(日)に開催された「酒まつり」に、ボランティア部・まちづくり研究会の部員約60人が参加しました。

酒まつりの事前準備や様々な打ち合わせに5月から参加していたボランティア部とまちづくり研究会は、総合案内やゴミステーションでの分別指導に加え、パルーンアートなどを行い、子どもたちの居場所を創出するなど大活躍しました。

ボランティア部とまちづくり研究会は、企画会議や運営補助などを振り返り、当日の成功を部員全員でかみしめ、大学内では得ることの出来ない大きな達成感と充実感を得ることができ、部員の結束を更に深めることができたようです。



校友会総会・懇親会を実施!

広島国際大学には、「校友会」という卒業生を中心とした同窓会組織があります。現在、校友会には7,000名近くの様々な場所で活躍している、OB・OGが加入しています。校友会の存在を、より多くの人に知ってもらうため、4月にブログを立ち上げ、10月23日(土)に広島ガーデンパレスで行われた校友会総会・懇親会の様子や今まで行ってきたイベントを掲載しています。

校友会では、卒業生のみを対象に活動するだけでなく、10月30日(土)・31日(日)に呉キャンパスで開催された大学祭に模擬店を出店し、在学生の皆さんと触れ合う機会を作りました。その様子も、ブログに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

また、校友会では今後も友人や恩師との久しい再会や談笑の“きっかけ”になるよう、様々なイベントを企画しています。卒業して同窓会や学科でのイベントを企画したい人は、私たち校友会にご相談ください。喜んでご協力させていただきます。

在学生の皆さんも卒業する際には、ぜひ校友会へご入会いただき、広島国際大学校友会の一員に!!お待ちしております。

広島国際大学校友会ブログ <http://www.hiuaa.com/>
広島国際大学校友会メールアドレス
mail:koyuukai@hirokoku-u.ac.jp



2010年度 学生短期海外研修を終えて

工学研究科 情報通信学専攻2年 石田 国紘

私は、自分が行っている研究テーマ“無線の電波伝搬”について理解を深めるため、教授の紹介でアメリカのジョージア州にある、ジョージア工科大学での約1カ月間の計画を策定し、海外研修に行きました。

研究活動では、ジョージア工科大学のゼミの学生の研究を手伝いながら、自分の実験環境の準備をすすめ、実験では他のゼミの学生にも手伝っていただきました。また、ジョージア工科大学で自分の研究活動のプレゼンテーションを行う機会を設けていただき、ディスカッションするなど戸惑いつつも充実した研究活動ができました。

また、研究活動以外では、趣味の柔道でアトランタ柔道ミッドタウン道場を訪問し、練習仲間と技術交流をすることで、貴重な経験をすることができました。

しかし、これら研究活動と柔道のどちらにおいても、英語でコミュニケーションするうえで分からない単語も多く、特に重要な話のときには、わからないことをうやむやにせず、どこが分からないかをはっきりさせ、さらに自分の意思を単語だけでも良いのではっきり伝えるよう努力しました。その為に、シチュエーションと聞き取れる単語から、会話の内容を推測し、自分の理解が正しいか相手に確認することを心掛けました。

このような工夫をするうちに、初めはぎこちない受け答えしかできなかった私も、少しずつコミュニケーションが出来るようになりました。

この海外研修の間、うまくコミュニケーションが出来るか不安で胸が一杯でしたが、その国の人の感性に触れながら、失敗を恐れずに“伝えたい”と言う気持ちを強く持つこと、これが一番大切であることを海外研修の間で強く学びました。

参考URL : <http://www.atlantajudomidtown.com/grapplers.html>



AED講習会を開催しました!

~目の前で倒れて意識や呼吸のない方をみたら
どうしますか? AED(自動体外式除細動器)を
使うことで救える命があります~

10月15日(金)、東広島キャンパスにて、日本光電㈱小野博史氏を講師としてお招きし、AEDの講習会を開催しました。

はじめに、中島保健室長から心室細動や救命処置についての話があり、引き続き、講師の方からAEDの使用法等の説明を受け、学生・教職員あわせて35人全員で実際にAEDを使用し実技を行いました。

この講習会は、毎年開催していますので、未だ受けられていない方は、ぜひ次回に参加してください。

